

## 「平成20年度全国学力・学習状況調査」結果の概要

## 1 調査の実施

## (1) 調査の目的

全国的調査により、これまでの教育施策や指導法の成果と課題の検証と改善を図る。

## (2) 調査日

平成20年4月22日(火)

## (3) 参加状況 (国立・公立・私立の合計) &lt;国：約3万3千校，約224万人&gt;

	参加学校数	参加児童生徒数
小学校	417校(421)	18,577人(17,951)
中学校	167校(162)	17,106人(16,557)
特別支援学校	4校(3)	32人(16)
総計	588校(586)	35,715人(34,524)

\* ( )はH19の状況

## 2 岡山県の学力状況(公立学校)

## (1) 平均正答率

		国語		算数(数学)	
		A	B	A	B
小学校	岡山	63.5%(80.6)	48.9%(60.0)	69.5%(80.5)	49.3%(62.1)
	全国	65.4%(81.7)	50.5%(62.0)	72.2%(82.1)	51.6%(63.6)
	差	△1.9(△1.1)	△1.6(△2.0)	△2.7(△1.6)	△2.3(△1.5)
中学校	岡山	73.2%(81.9)	58.8%(70.0)	61.7%(71.9)	47.7%(58.8)
	全国	73.6%(81.6)	60.9%(72.0)	63.1%(71.9)	49.2%(60.6)
	差	△0.4(0.3)	△2.1(△2.0)	△1.4(0)	△1.5(△1.8)

\* Aは主に知識に関する問題，Bは主に活用に関する問題

\* 表中の「差」は，岡山と全国の平均正答率の差を表している。

\* ( )はH19の状況

## (2) 学力の特徴(8月28日現在の分析による。)

- 全国的に昨年度調査に比べて各教科の平均正答率が低くなっており，本県においても同様の傾向である。
- 小・中学校とも正答数の分布は，昨年度と同様に，全国の状況とよく似ているが，多くの教科で上位層がやや少なく，中位から下位層の数が若干多くなっている。
- 無解答率も，昨年度と同様にほとんどの設問において全国平均より高くなっている。
- 全国と本県との平均正答率の差が，昨年度より広がっている。

### 3 調査結果の概要（公立学校）

#### (1) 設問ごとの解答状況から見える特徴（8月28日現在の分析による。）

本県の学力の状況については、全国の各教科の傾向とよく似ており、具体的な問題例は次のとおりである。

##### ①平均正答率が高い主な設問

\*「平均正答率」の欄の上段は県、下段は全国

小 学 校 国 語		平均正答率
A	[1一(1)]漢字を読む。(自然を <u>保護</u> する)	98.3
		98.1
B	[2二]漢字を書く。(同訓異義語： <u>おかえり</u> のとき)	89.8
		90.1
	[1一]相手や目的に応じた内容や質問する順序を考えながら、適切な言葉遣いで聞く。	74.4
		76.5
	[2一ア]物語の冒頭部分を読んで、残雪についての特徴を書く。	73.9
		72.8

小 学 校 算 数		平均正答率
A	[1(1)]132－124 を計算する。	91.9
		93.0
B	[9(1)]円グラフから科学の本の冊数の割合をよみとる。	90.5
		91.4
	[1(1)]ドアを開け閉めすると、置いた物にドアが当たってしまう場所を正しく表している図を選ぶ。	84.4
		84.9
	[2(1)]グラフからA町の1980年の農業生産額をよみとる。	83.8
		84.3

中 学 校 国 語		平均正答率
A	[6三ウ]適切な副詞の呼応を選択する。(彼の性格を考えると、 <u>おそらく</u> 来ないだろう。)	96.7
		97.4
B	[6二3]漢字を読む。(世界の平和を <u>祈</u> る)	96.9
		97.2
	[2一]登場人物の関係を適切に表している組み合わせを選択する。	77.8
		79.0
	[3一]レポートの内容についての適切な説明を選択する。	75.9
		78.3

中 学 校 数 学		平均正答率
A	[1(1)] $\frac{5}{7} - \frac{2}{3}$ を計算する。	82.8
		85.1
B	[2(1)] $(5X - 8) - 2(X - 3)$ を計算する。	81.2
		82.5
	[2(1)]82と、82の十の位の数と1の位の数を入れかえた数との和を、式で表す。	76.2
		76.2
	[1(1)]上腕骨の長さから身長を推定する式を用いて、およその身長の値を選ぶ。	70.9
		72.1

②平均正答率が低い主な設問（無解答率も併記）

\*上段は県，下段は全国

小 学 校 国 語		平均正答率	無解答率
B	[3二]「図書館だより」のグラフから分かったことを基にし、テーマや条件に即して自分の考えを書く。	31.4	19.7
		32.8	17.6
	[3三(2)]「図書館だより」の内容を案内状に書き換える。 (行事の内容)	31.7	23.6
		32.4	21.6

小 学 校 算 数		平均正答率	無解答率
B	[2(3)]米の生産額について、「割合が減っているから、生産額は減っている」という考え方が正しいかどうか判断し、そのわけを書く。	14.6	2.1
		17.3	1.9
	[5(2)]身長の変化を表す折れ線グラフの一部分と、身長の伸びを表す棒グラフの一部分を比べて、その違いを書く。	18.5	23.5
		19.4	21.5

中 学 校 国 語		平均正答率	無解答率
B	[1三]別の資料に書かれている新しい情報を選び出し、条件にしたがって書き換える。	25.1	21.3
		26.5	17.6
	[2三]登場人物の行動を読み取り、付箋に整理して書く。	43.8	26.4
		46.0	21.9

中 学 校 数 学		平均正答率	無解答率
B	[5(3)]表やグラフのデータをもとに、富士山の6合目の気温を求める方法を説明する。	10.7	65.3
		12.5	59.8
	[1(3)]男性の場合と女性の場合で、上腕骨の長さの差が等しいとき、身長の差が大きくなる方を選び、その理由を説明する。	16.4	6.3
		18.5	5.9

◆参 考

上記以外で、無解答率が高い設問

\*上段は県，下段は全国

小 学 校 国 語		無解答率
A	[9一]文章中の表現について言い換えた部分を抜き出す。	42.7
		37.4

中 学 校 数 学		無解答率
B	[4(2)]2つの線分の長さが等しいことを、三角形の合同を利用して証明する。	32.6
		28.6

課 題

- 基礎的・基本的な知識・技能を確実に身に付けること。
- 文章の構成や展開などを踏まえて内容を理解することや自分の考えを説明すること、必要な情報を整理して説明したり自分の考えを書いたりすること。
- 一定の条件の基で求め方を考えたり、判断の根拠を述べたりすること。

## (2) 児童生徒質問紙調査から見える特徴（8月28日現在の分析による。）

児童生徒質問紙調査では、昨年度と同様に、自尊感情や生活習慣にかかわる項目は、概ね全国に比べて肯定的回答が多いものの、学習習慣や家庭学習にかかわる項目に課題が見られた。

### ①全国平均より高い回答率を示した主な項目

小 学 校	県	全国	差	中 学 校	県	全国	差
自分には、よいところがあると思う。	78.1	73.4	4.7	自分には、よいところがあると思う。	64.9	60.8	4.1
読書は好き。	75.9	72.3	3.6	学校で好きな授業がある。	79.6	77.2	2.4
普通の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思う。	82.8	79.7	3.1	新聞やテレビのニュースなどに関心がある。	66.0	64.2	1.8
家の人と普段(月～金曜日)、夕食を一緒に食べている。	90.8	88.0	2.8	普通の授業で、自分の考えを発表する機会が与えられていると思う。	76.4	74.5	1.9
近所の人に会ったときは、あいさつをしている。	90.8	88.7	2.1	家の人と普段(月～金曜日)、夕食を一緒に食べている。	82.2	80.4	1.8

### ②全国平均より低い回答率を示した主な項目

小 学 校	県	全国	差	中 学 校	県	全国	差
学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たり2時間以上勉強をする。	22.0	25.5	- 3.5	学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たり2時間以上勉強をする。	25.3	35.7	- 10.4
体の不自由な人やお年寄りや困っている人の手助けをしたことがある。	38.6	41.3	- 2.7	家で学校の授業の復習をしている。	30.6	39.7	-9.1
家で自分で計画を立てて勉強している。	50.0	52.0	- 2.0	テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強している。	46.3	53.0	-6.7
家で学校の授業の復習をしている。	41.6	43.4	- 1.8	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たり3時間以上勉強をする。	11.5	15.1	- 3.6
家で学校の授業の予習をしている。	33.8	35.4	- 1.6	家で自分で計画を立てて勉強している。	31.7	34.2	- 2.5

## (3) 学校質問紙調査から見える特徴（8月28日現在の分析による。）

学校質問紙調査では、平成19年度本調査の活用にかかわる項目は、概ね全国に比べて肯定的回答が多いものの、昨年度同様に習熟の程度に応じた指導にかかわる項目に課題が見られた。

①全国平均より高い回答率を示した主な項目

小 学 校	県	全国	差	中 学 校	県	全国	差
第6学年を対象とした授業参観を、前年度、年間に4回以上実施した。	94.0	81.9	12.1	国語の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与える。	97.0	86.5	10.5
平成19年度全国調査の自校の結果を、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で活用した。	87.7	77.4	10.3	国語の指導として、家庭学習の継続的な実施や習慣づけを図るため、家庭学習の課題を与える。	92.8	85.5	7.3
平成19年度全国調査の自校の結果を分析し、指導計画等に反映させた。	92.8	86.9	5.9	国語の指導として、授業の内容の定着を図るため、家庭学習の課題を与える。	97.6	90.6	7.0
平成19年度全国調査の結果を分析し、具体的な教育指導の改善に活用した。	92.5	88.1	4.4	数学の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与える。	96.4	90.4	6.0
地域の人が自由に授業参観などができる学校公開日を設けている。	83.7	81.2	2.5	平成19年度全国調査の結果を分析し、具体的な指導計画の改善に活用した。	89.8	86.0	3.8

②全国平均より低い回答率を示した主な項目

小 学 校	県	全国	差	中 学 校	県	全国	差
算数で、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにした。	36.1	56.1	- 20.0	校長が、校内の授業を週に2～3日以上見て回っている。	41.3	65.2	- 23.9
放課後を利用した補充的な学習サポートを実施している。	22.1	41.9	- 19.8	習熟度別の少人数による指導を行うにあたり、各学習集団の習熟度に合わせて既存の教材を組み合わせたり、独自に個人差に合わせて作成した教材を用いた。	19.2	37.8	- 18.6
算数で、習熟の早いグループに対して発展的な内容について少人数による指導を行った。	33.0	52.3	- 19.3	数学で、習熟の早いグループに対して発展的な内容について少人数による指導を行った。	28.2	45.7	- 17.5
算数で、習熟度別の少人数による指導を行うにあたり、指導計画や教材等の検討・決定において、担当教員同士や担当しない教員も参加する打合せを行った。	31.2	48.7	- 17.5	数学で、習熟の遅いグループに対して少人数による指導や個別指導を行い、習得できるようにした。	31.8	48.5	- 16.7
習熟度別の少人数による指導を行うにあたり、各学習集団の習熟度に合わせて既存の教材を組み合わせたり、独自に個人差に合わせて作成した教材を用いた。	29.1	45.9	- 16.8	数学で、習熟度別の少人数による指導を行うにあたり、指導計画や教材等の検討・決定において、担当教員同士や担当しない教員も参加する打合せを行った。	24.6	40.5	- 15.9

国語で、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにした。	7.6	17.7	- 10.1	模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っている。	67.7	81.2	- 13.5
--	-----	------	--------	---------------------------	------	------	--------

#### 4 今年度の県の取組

##### (1) 岡山県学力向上アクションプラン

###### ○学力向上検討委員会による取組

- ・岡山県学力向上アクションプランの実施状況の検証
- ・調査結果の分析，課題や対策の検討

###### ○授業改革支援事業

- ・研究指定校による実践研究（小・中18校）
- ・各地域で実施する授業改革研究会の支援（大学教官・指導主事の派遣）
- ・素材集の作成（20年度内に取りまとめてWebページに掲載）
- ・算数・数学アドバイザーの派遣

###### ○到達度確認テストシステムの実施（9月1日から開始）

##### (2) 全国学力・学習状況調査結果を受けて

- 児童・生徒用の「学習の手引き」の作成と配付
- 市町村教育委員会・学校対象の調査説明会の実施

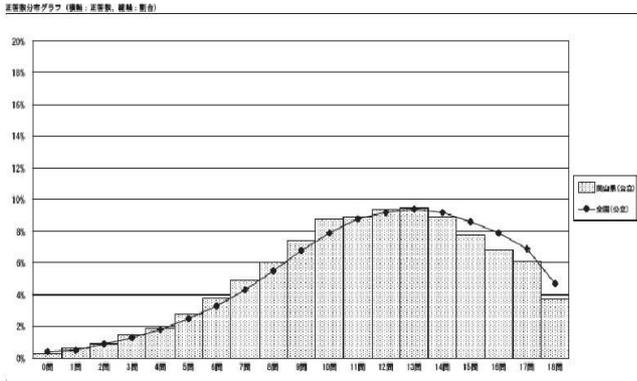
##### (3) 今後の新たな取組

- 児童生徒が、学校で落ち着いて学習ができるよう環境整備をするため、授業改革の取組とともに生徒指導上の課題のある学校の支援策を検討する。

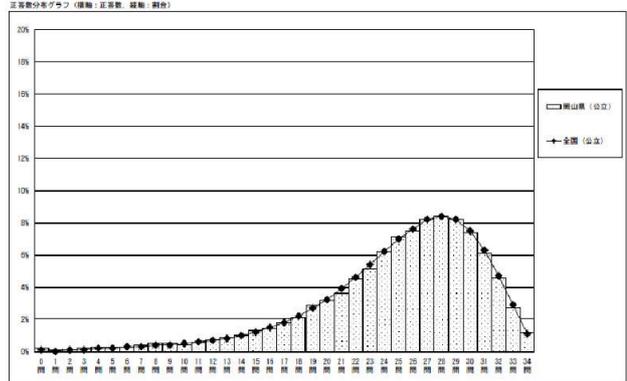
学力分布の状況 正答数分布グラフ（横軸：正答数，縦軸：割合）

※折れ線グラフ：全国 棒グラフ：岡山県

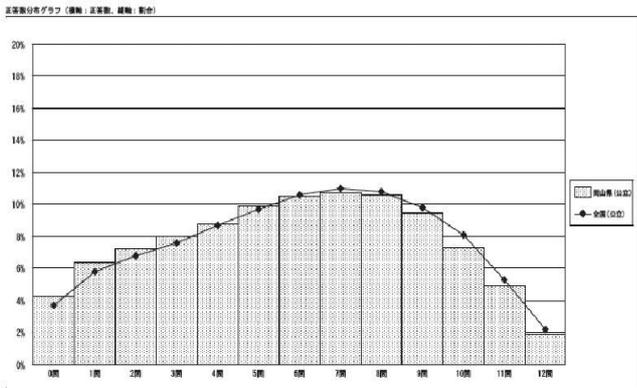
小学校 国語A



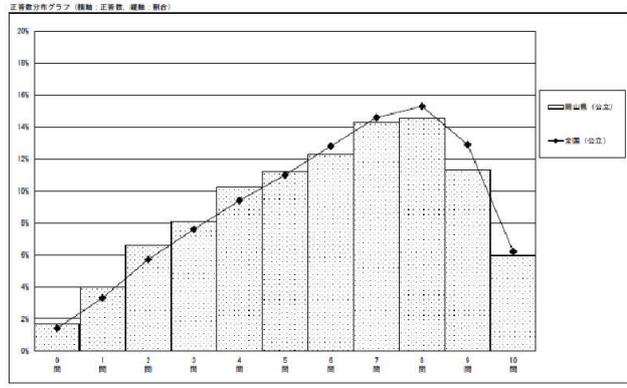
中学校 国語A



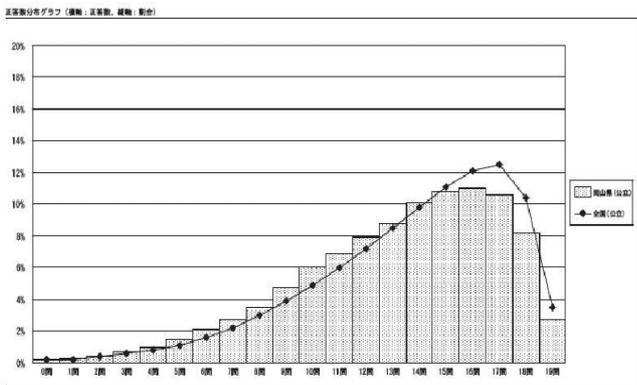
小学校 国語B



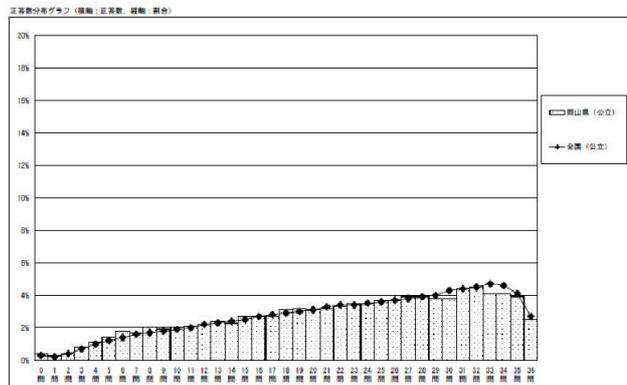
中学校 国語B



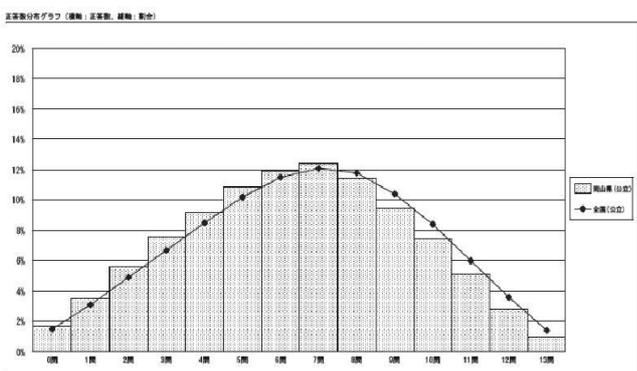
小学校 算数A



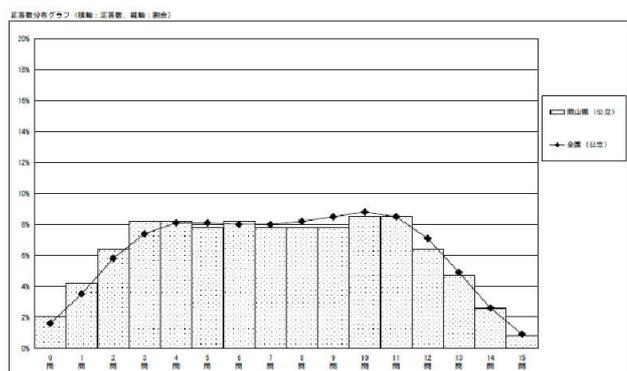
中学校 数学A



小学校 算数B



中学校 数学B



		小:国語A	小:国語B	小:算数A	小:算数B	中:国語A	中:国語B	中:数学A	中:数学B
1	北海道	60.5	46.4	66.4	47.7	72.7	59.0	60.4	46.0
2	青森県	70.8	55.0	77.2	53.8	75.3	61.7	65.0	50.2
3	岩手県	67.8	53.3	73.9	51.8	74.3	60.6	58.1	45.9
4	宮城県	64.2	49.2	71.3	50.4	73.8	61.8	61.4	49.1
5	秋田県	74.4	62.9	80.7	58.9	78.6	66.8	70.2	54.7
6	山形県	68.1	52.0	73.6	51.2	76.7	64.6	65.5	51.9
7	福島県	66.4	50.4	73.0	50.1	74.4	60.8	61.4	48.3
8	茨城県	65.9	49.8	71.9	50.7	74.0	62.4	63.8	48.2
9	栃木県	64.3	49.5	71.4	50.7	73.7	60.8	62.4	48.6
10	群馬県	66.2	50.0	72.7	50.8	75.7	63.7	65.5	52.1
11	埼玉県	66.2	51.8	72.3	52.5	73.2	61.1	61.1	47.8
12	千葉県	66.7	51.4	72.8	53.2	72.8	61.6	61.7	49.1
13	東京都	68.5	54.1	74.2	55.7	73.5	61.4	62.6	48.9
14	神奈川県	65.1	50.7	71.7	53.0	73.2	61.1	62.6	48.6
15	新潟県	67.0	50.7	71.9	51.1	73.6	61.3	62.8	49.3
16	富山県	68.8	54.3	76.0	55.1	78.0	67.1	69.9	55.2
17	石川県	67.6	55.2	74.7	54.8	76.0	64.2	66.4	53.1
18	福井県	70.5	57.5	78.3	56.5	78.4	67.3	72.1	58.5
19	山梨県	63.9	49.7	71.4	51.0	74.7	62.1	62.3	50.0
20	長野県	66.5	51.2	72.1	51.2	74.3	61.3	63.3	50.4
21	岐阜県	65.0	53.2	70.4	52.1	75.7	65.3	67.0	52.9
22	静岡県	65.6	52.1	72.0	51.4	75.4	64.1	67.0	52.7
23	愛知県	64.4	49.9	71.9	51.9	74.5	62.1	67.0	53.1
24	三重県	62.9	47.1	70.9	49.7	72.6	59.5	63.8	49.3
25	滋賀県	62.3	47.8	70.3	50.4	72.5	59.6	64.6	48.1
26	京都府	68.4	53.7	75.3	53.3	73.5	61.0	64.1	49.5
27	大阪府	62.7	47.0	71.2	49.9	70.5	55.3	60.6	45.2
28	兵庫県	66.1	50.8	73.0	52.2	73.3	59.6	65.3	50.3
29	奈良県	66.2	51.5	73.0	52.4	74.6	62.3	66.3	51.5
30	和歌山県	64.3	47.4	72.7	48.9	71.9	57.0	64.3	48.8
31	鳥取県	68.0	51.7	73.3	52.2	75.5	61.3	64.4	50.9
32	島根県	63.2	48.6	70.6	49.9	75.3	63.2	62.1	50.7
33	岡山県	63.5	48.9	69.5	49.3	73.2	58.8	61.7	47.7
34	広島県	67.8	53.3	74.3	53.6	74.2	61.0	64.2	48.7
35	山口県	63.4	47.5	69.2	48.7	74.1	60.7	63.3	50.0
36	徳島県	65.6	50.3	73.9	50.7	73.6	59.5	66.8	51.2
37	香川県	67.2	53.8	74.1	54.3	75.7	62.7	68.0	52.6
38	愛媛県	64.7	50.3	71.2	50.7	74.1	60.9	64.9	51.5
39	高知県	65.0	47.7	72.6	49.3	70.1	54.8	54.5	41.5
40	福岡県	63.9	47.4	71.1	49.2	73.6	60.0	61.1	48.3
41	佐賀県	65.4	47.8	72.8	49.4	72.8	59.1	61.6	49.1
42	長崎県	62.6	47.5	71.0	49.4	73.6	60.6	62.6	49.9
43	熊本県	66.6	50.4	74.0	51.2	74.1	62.2	63.5	50.7
44	大分県	62.5	48.0	72.0	50.0	73.4	60.0	62.5	47.0
45	宮崎県	66.9	48.9	74.0	49.1	74.8	61.5	64.8	50.5
46	鹿児島県	66.2	50.1	72.8	49.0	73.0	59.5	61.4	47.3
47	沖縄県	57.5	45.1	66.3	45.5	67.8	54.0	49.6	38.0
	全国	65.4	50.5	72.2	51.6	73.6	60.9	63.1	49.2